



第19回

全国棚田(千枚田)サミット

美しい我が町の景観を全国に発信

サミット通信【Vol.4】

人、まち、棚田 ともに未来へ

～伝えよう! まる心・うけ継ごう! 豊かな恵み～

11/8(金) → 9(土)

かつて人の手によって開拓された「棚田」は、なだらかに重なり合い四季折々美しい景観をつくりだします。しかし、一枚一枚が小さく独特の曲線を描いている為、生産性が低く農作業にも機械化が図れず、手間がかかります。こうした事から一部では棚田の耕作放棄も進む中、町内はもとより、全国各地域では、棚田の景観をまもり育て、地域が一体となって保存活動に取り組んでいます。

当サミットでは、8日午後開会后、4つの分科会テーマにわかれ、これら棚田を守り続ける方策についてそれぞれ全国での取り組み活動などの事例説明や討論会を行います。又、棚田だけではなく、「段々畑」を含めた保全活動についても一つの分科会として開催します。

先月開催された、サミット実行委員会会議において各分科会テーマとそれぞれの取りまとめ役の座長(コーディネーター)が決定・承認されました。現在、サミット実行委員会事務局では、サミット詳細内容の準備を地元協力団体と協議しながら進めています。

7月中旬より一般参加者の募集も行います。

興味のある方は、是非ご参加下さい。尚、会場準備の都合上、当日の飛び入り参加は出来ない予定です。ので、ご了承下さい。



昨年熊本山都町での分科会の様子



●問い合わせ

全国棚田(千枚田)サミット
有田川町実行委員会事務局

○有田川町役場 清水行政局

産業振興室 産業班 ☎ 52-2111